

市立伊丹病院のあり方に関する市民アンケート 集計結果《速報版》

(7月27日回収分まで集計)

平成30年 8月 13日 伊丹市

伊丹市民へのアンケートは下記の通り実施しました

アンケート実施概要

■実施期間

平成30年7月1日～ 7月20日

■アンケート配布対象者

満18歳以上の伊丹市民 3,000人

■アンケート配布方法

伊丹市で人口構成、年齢層に応じ無作為に抽出したアンケート対象者へ郵送で配布、記入、返信いただくことで回収

■アンケート回収枚数／回収率(7月27日回収分まで集計)

1,498部／49.9 %

アンケート質問内容

質問項目	質問内容
1	あなたの年齢に該当する番号を右枠に記入してください。
2	あなたの家族構成を教えてください。該当する番号を右枠に記入してください。
3	あなたがお住まいの小学区を選び、該当する番号を右枠に記入してください。
4	あなたは医療、介護関連のお仕事をされていますか。
5	過去にあなた自身もしくはご家族で入院された経験はありますか。ある場合はいつごろ入院されたのか教えてください。
6	入院された病院名を教えてください。
7	入院された病院を選んだ理由を教えてください。
8	高度急性期病院の必要性 伊丹市内で高度な医療を提供することができる体制を充実させようとした場合、他の病院との連携のあり方について検討する必要がありますが、このことについてどう考えますか。
9	市立伊丹病院機能 今後、あなたは市立伊丹病院にどのような医療サービスを期待しますか。重要だと思順に2つまで選んでください。
10	医療体制 平成30年2月に伊丹市は、市立伊丹病院と近畿中央病院が協力、提携などの連携協議に関する協定書を結びました。今後、この2病院にどのようなことを期待しますか。重要だと思順に2つまで選んでください。
11	新病院へのアクセス 伊丹市内の病院への受診に際する利便性に関し重要視するものは何ですか。重要だと思順に2つまで選んでください。
12	機能分化 現在の医療制度においては、それぞれの病院が、高度急性期、急性期、回復期、慢性期などの機能をそれぞれに有しています。これらの病院が地域で互いの役割を明確にし、地域全体で医療を提供しようとする動きが進められております。このことについて知っていますか。
13	経営形態 市立伊丹病院は、適切な医療水準を堅持すべく、健全経営に努めているものの、今後も厳しい経営状況が予測され、将来にわたり安定的・継続的に医療を提供していくためには、本市の財源には限りがあることから、今後、様々な選択肢を検討していく必要があります。このことについて、あなたの考えに最も近いものをお選びください。

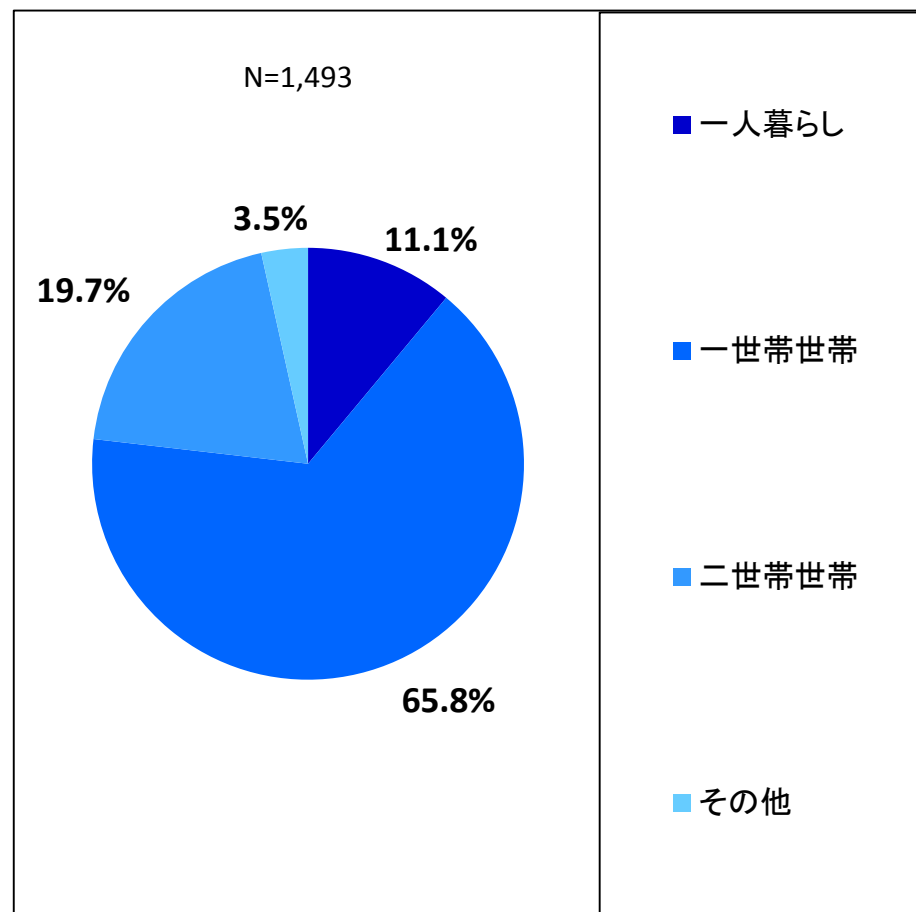
アンケート結果(速報版)

Q1;年齢、Q2;家族構成

Q1; あなたの年齢に該当する番号を記入してください。

Q2; あなたの家族構成を教えてください。

年齢層	回答数	割合
18歳～19歳	17	1.1%
20歳～24歳	54	3.6%
24歳～29歳	60	4.0%
30歳～34歳	79	5.3%
35歳～39歳	101	6.8%
40歳～44歳	117	7.8%
45歳～49歳	137	9.2%
50歳～54歳	121	8.1%
55歳～59歳	118	7.9%
60歳～64歳	100	6.7%
65歳～69歳	181	12.1%
70歳～74歳	151	10.1%
75歳以上	260	17.4%
計	1,496	100.0%



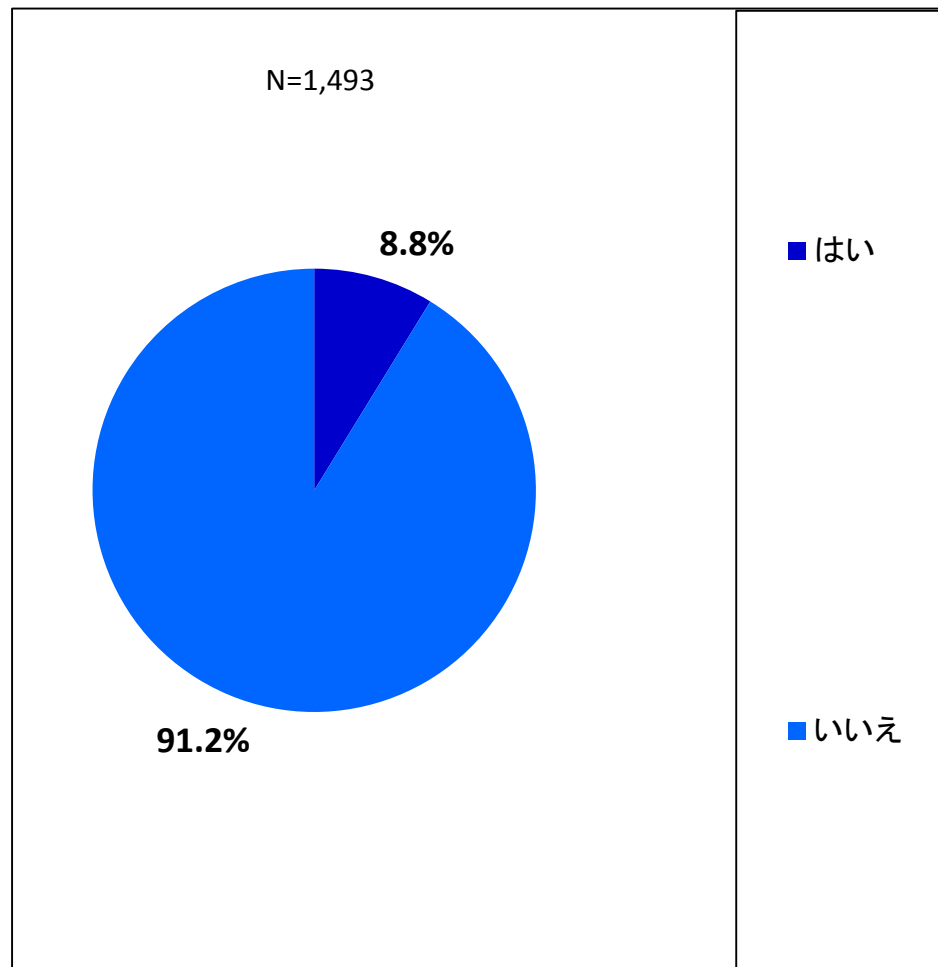
アンケート結果(速報版)

Q3;住所、Q4;医療関係者

Q3; あなたがお住まいの小学校区を選び、該当する番号を記入してください。

地区名	回答数	割合
伊丹	186	12.5%
稲野	111	7.4%
南	130	8.7%
神津	31	2.1%
緑丘	91	6.1%
桜台	88	5.9%
天神川	98	6.6%
笹原	122	8.2%
瑞穂	61	4.1%
有岡	84	5.6%
花里	66	4.4%
昆陽里	55	3.7%
摂陽	68	4.6%
鈴原	54	3.6%
萩野	61	4.1%
池尻	67	4.5%
鴻池	55	3.7%
分からない	64	4.3%
無回答	6	0.4%
計	1,492	100.0%

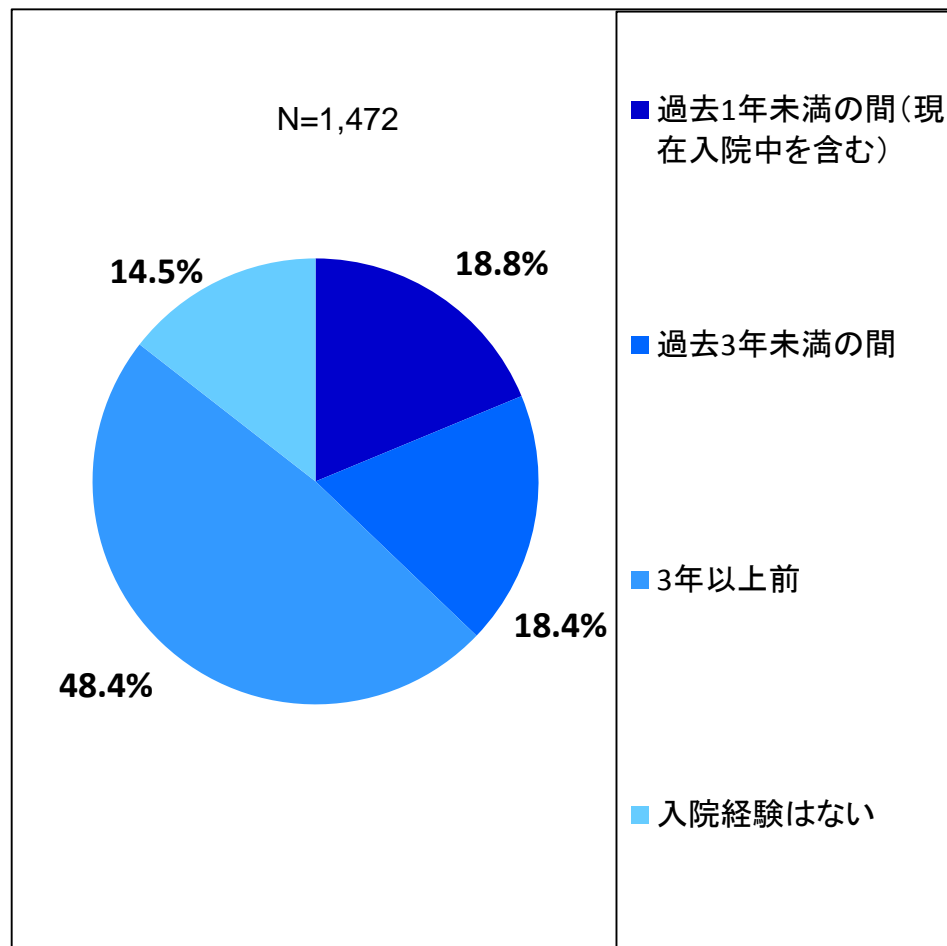
Q4; あなたは医療、介護関連のお仕事をされていますか。



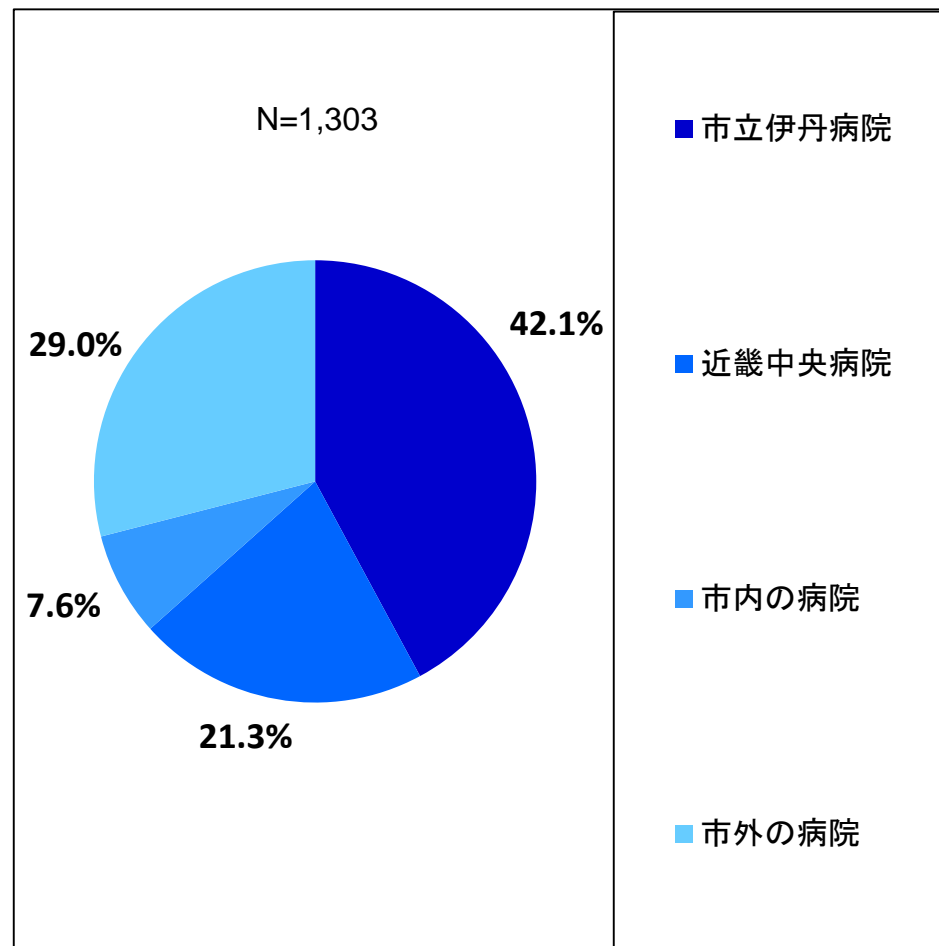
アンケート結果(速報版)

Q5;入院経験、Q6;入院先

Q5; 過去にあなた自身もしくはご家族で入院された経験はありますか。ある場合はいつごろ入院されたのか教えてください。



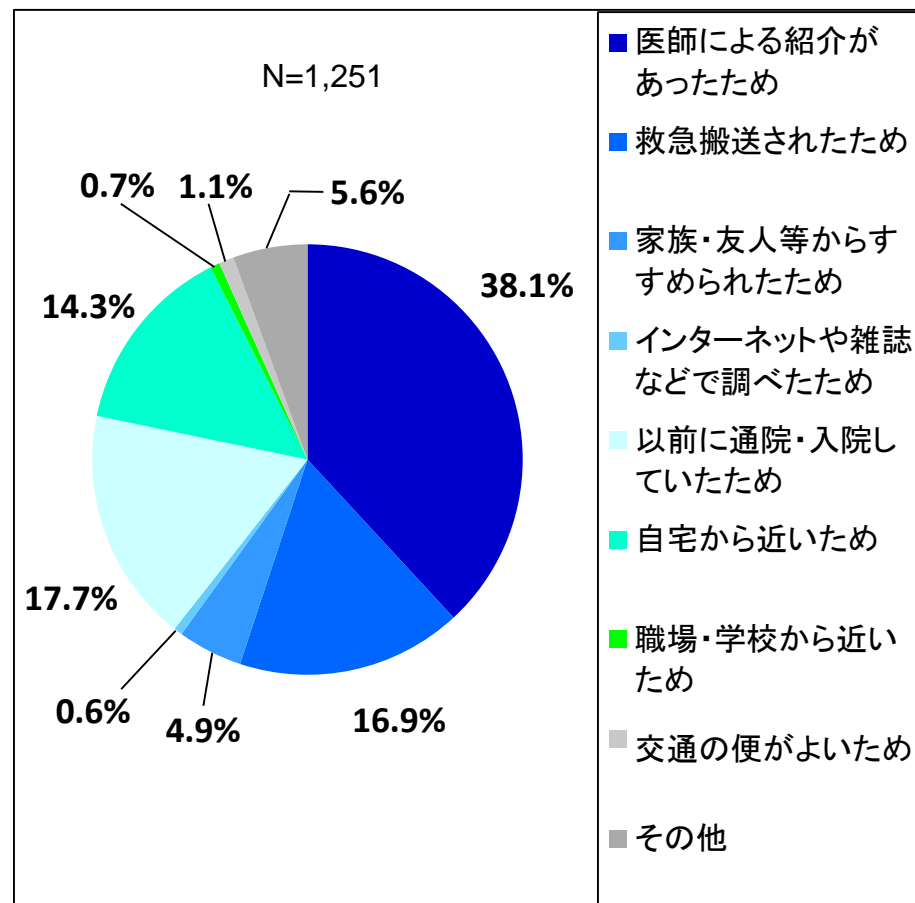
Q6; 入院された病院名を教えてください。



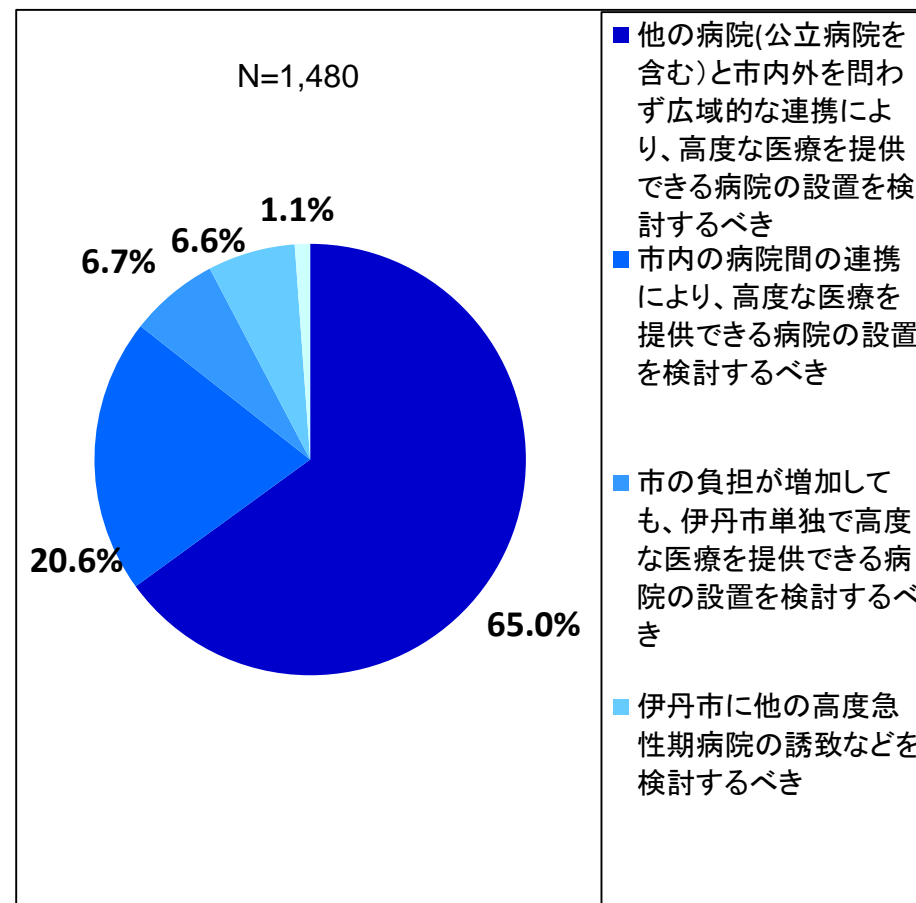
アンケート結果(速報版)

Q7;入院先選定理由、Q8;高度急性期の必要性

Q7; 入院された病院を選んだ理由を教えてください。



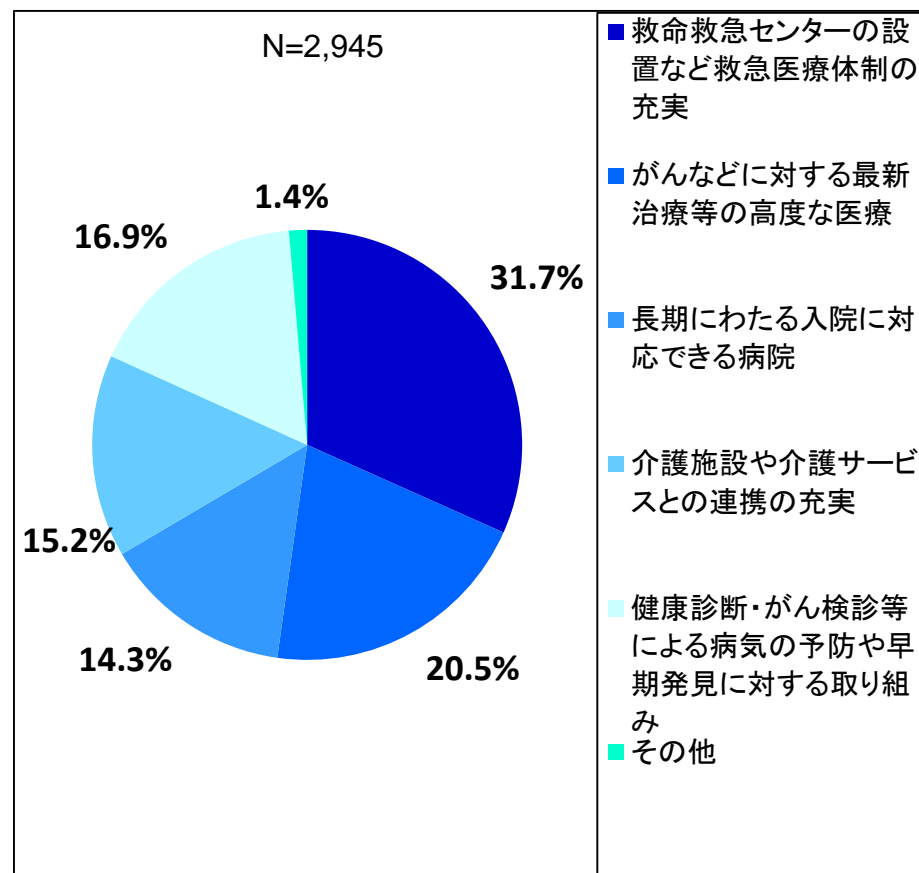
Q8; 伊丹市内で高度な医療を提供することができる体制を充実させようとした場合、他の病院との連携のあり方について検討する必要がありますが、このことについてどう考えますか。



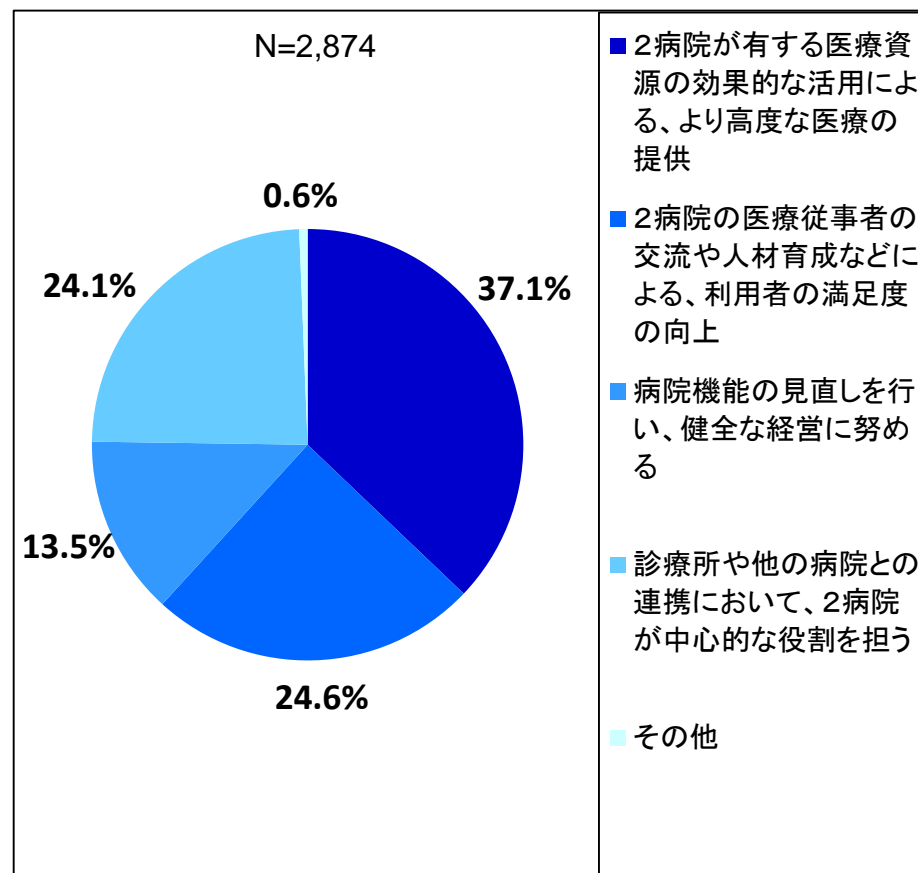
アンケート結果(速報版)

Q9; 市立伊丹病院機能、Q10; 近畿中央病院との連携体制

Q9; 今後、あなたは市立伊丹病院にどのような医療サービスを期待しますか。重要だと思う順に2つまで選んでください。



Q10; 平成30年2月に伊丹市は、市立伊丹病院と近畿中央病院が協力、提携などの連携協議に関する協定書を結びました。今後、この2病院にどのようなことを期待しますか。重要だと思う順に2つまで選んでください。



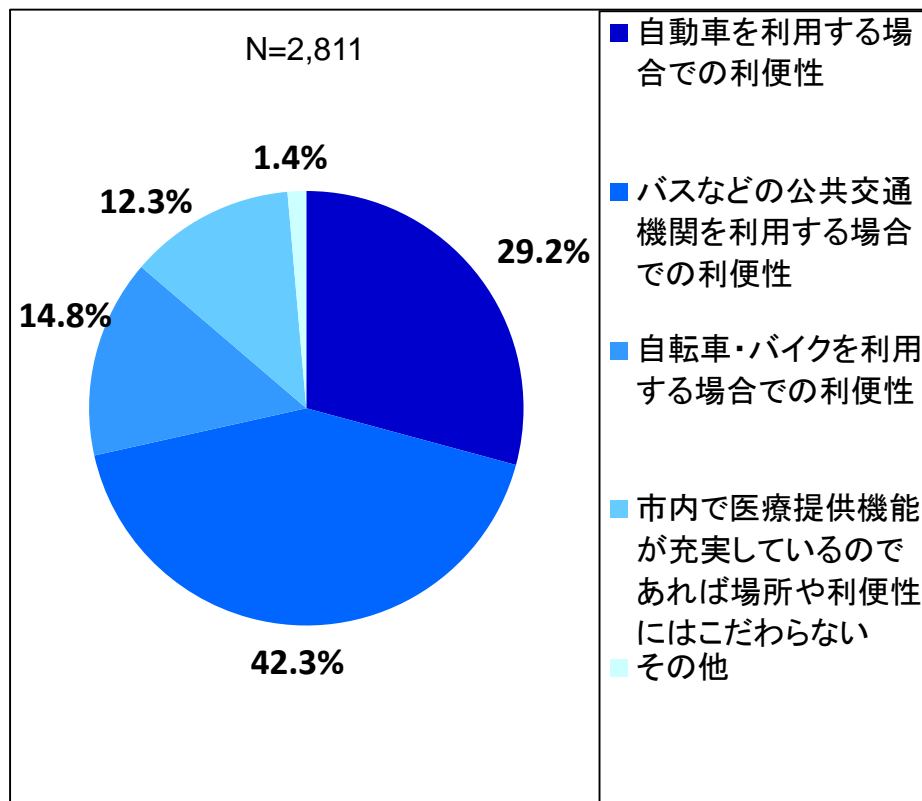
* N数; 2つ回答いただいた合計値

* N数; 2つ回答いただいた合計値

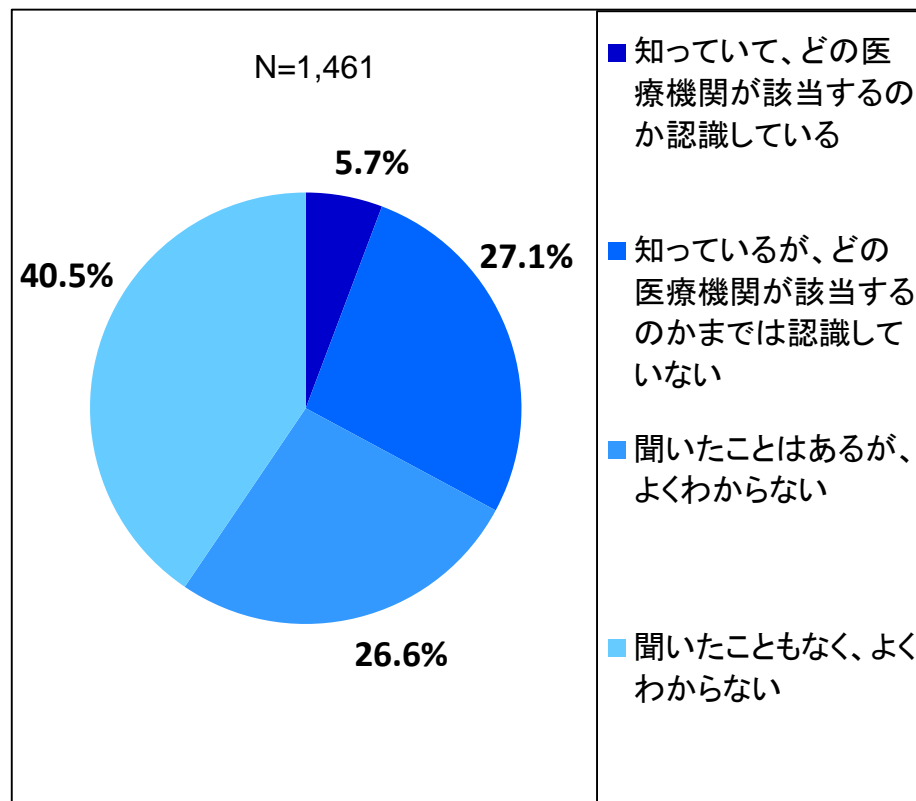
アンケート結果(速報版)

Q11; 病院へのアクセス、Q12; 病院の機能分化

Q11; 伊丹市内の病院への受診に際する利便性に関し重要視するものは何ですか。重要だと思う順に2つまで選んでください。



Q12; 現在の医療制度においては、それぞれの病院が、高度急性期、急性期、回復期、慢性期などの機能をそれぞれに有しています。これらの病院が地域で互いの役割を明確にし、地域全体で医療を提供しようとする動きが進められております。このことについて知っていますか。



* N数; 2つ回答いただいた合計値

アンケート結果(速報版)

Q13; 経営形態

Q13; 市立伊丹病院は、適切な医療水準を堅持すべく、健全経営に努めているものの、今後も厳しい経営状況が予測され、将来にわたり安定的・継続的に医療を提供していくためには、本市の財源には限りがあることから、今後、様々な選択肢を検討していく必要があります。このことについて、あなたの考えに最も近いものをお選びください。

